

風となれ。

Be the Wind.

ひかりとなれ。

Be the Light.



こころ豊かにあるために、
輝くために。

2019-2020 年度
西日本区理事 戸所 岩雄

緊急のお知らせとお願い

新型コロナウイルス感染の拡大が予断を許さない状況にあります。ワイズの活動に関わる多くの行事の開催の是非が問題になり多くのメンバーからの声が届けています。

西日本区としては危機管理(感染者が出た時の当事者並びに関係者へのリスクを最小限に抑える)の観点から、また東日本区、YMCA 等との同調を鑑み当面の対応として、3月7,8日の次期会長・主査研修会の中止を決定いたしました。日々事態の推移を見ながら、延期して開催するか代替的な処置を講ずるか等の多くの選択肢を考慮しながら協議し、出来るだけ迅速に判断し通知するよう努めます。御理解と御協力をよろしく申し上げます。

被災地支援募金のお願い

台風 15 号、19 号の被害の大きさは甚大なもので、まだまだ復興には支援を必要とされています。機会ある毎の募金への皆様の協力を宜しく申し上げます。

『国際協会加盟認証状伝達式』チャーターナイト

ワイズメンズクラブ国際協会フィリピン区 Clark ARK Y's Mens Club

2020年2月22日土曜日午後8時より

フィリピン パンパンガ州 マバラカット市 クラークフリーポート クラークマ リオットホテルにて、
参加クラブ：Philippines 区ワイズメンズクラブ：YMC RAHA・Manila Downtown・Metro Qezon City、西日本区ワイズメンズクラブ：京都トップス・京都・京都パレス・京都プリンス・京都東稜・京都 ZERO、東日本区：東京多摩みなみ

参加者：田中博之アジア太平洋地域会長、フィリピン区よりアンヘリト プア理事はじめ12名、西日本区より新山兼司次々期理事候補はじめ19名、マバラカット市来賓及びARK メンバー及び関係者25名、総勢57名にて執り行われました。

国境を隔て行われたチャーターナイト、2019年2月ワイズメンズクラブ国際協会 EBB に則り準備開始、一年の道のりを経てこの記念すべき式典が行われました。幾多の苦難を抱えながら、フィリピン、日本のワイズメンとの協同

により滞りなく執り行われた

事はワイズメンズクラブのやさしさを物語るもので有り、地球上で理解しあえる Y'sly 精神の賜物です。『強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う』ARK クラブに強く根付いたと確信いたしました。Y'sly

(文責・船木 順司)





2月1日
～2日

西中国部「みんなで語ろう会」

広島 YMCA コンフォレスト湯来

広島駅近くで、迎えに来ていただいた方々や上村ワイズとともに“カキのせ広島焼”を美味しくいただき、平和公園を近くに見ながら市内を走り抜け、小一時間で会場の“コンフォレスト湯来”へ到着しました。

(以下、文責・藤川西中口部長)

[1日目] 14:30～ 戸所 岩雄西日本区理事に開会の挨拶に続き、藤川 洋西中国部長が挨拶。そして今回ファシリテーターとして出席を要請した上村眞智子九州部直前部長にバトンタッチして会は始まりました。



上村ワイズから①「あなたがワイズに入会にキッカケは何ですか？」との質問をテーマに自己紹介を交え、順番に語ることでスタートしました。上村ワイズから「意外とお互いに入会のきっかけは知らないものですね。」の投げかけの言葉に、会に寛いだ雰囲気醸し出されました。

それでは、②「ワイズの魅力って？」とホワイトボードに上村ワイズは書かれ、“皆さん、隣の人とワイズの魅力を語り合ってください。”のリクエスト。語らいから出てきた魅力が順番に発表され始めると、上村ワイズは次々とボードに書き込まれ、“上手くキーワードが見つかりました。”“「人の繋がり」「関わり」「安心感」「肯定(して貰える場)」「承認」「居心地の良さ」。これが皆様のクラブの魅力を伝えるキーワードですね。”と、ニコリ。

16:30～ 夕食のバーベキューの時間は、ベランダを挟んだ談話室に移り、焼きながら、食べながら、飲みながらの語ろう会です。



ここでは、“メンバーが減少してクラブが無くなるかも分からないクラブもある。部や区はどのように動いてくれるのか？”と西中国部の課題が上がってきました。

22:00～入浴。湯船の中でも語ろう会は続きました。

[2日目] 9:00～12:00 6名の出席者で、喫緊の課題に④「衰退に向かっているクラブにどのような支援ができるか？」をテーマに熱い想いが交わされた。3時間に亘った『語ろう会』となりました。ファシリテーターの上村ワイズにも九州部での類例など語っていただき、良きアドバイスをいただきました。閉会の時間も迫り、“毎月、会長会議を行おう！”と提案が出て、今期部長が急ぎ招集することが決定されました。各クラブにおいて今回の内容を持ち帰り、検討することでワイズなんでも語ろう会は終了しました。

2月1日
～2日

中日本YMCAグローバル研修会

於：六甲山YMCA

六甲山 YMCA にて開催された中日本グローバル YMCA 研修会へ参加してまいりました。初めての参加でしたが、各地の YMCA、そしてリーダー達の活動報告からは是非とも地域に持ち帰りたい事例等を聞くことが出来て、大変参考になりました。また、「ジェンダーフリー」をテーマにしたディスカッションは各テーブルにおいて活発な意見が交わされ、有意義なものであったと感じています。今回は残念ながら1日だけの参加でしたが、次回機会があればぜひフル参加が出来ればと思います。設営いただいたYMCAの皆様へ感謝です。(文責・河口書記)





2月4日

昼下がり 山折哲雄先生とのティータイム

於：京都の喫茶店

西日本区大会の公開講演会の打合せにかこつけて、先生の自宅近くの喫茶店でお話させていただきました。便乗（失礼）して同席された林事務局長と3人で楽しくも味わい深い豊かな一刻を過ごさせていただきました。

そのお話の内容を一部ご披露いたします。

「私は思想、学問の一党一派に属してこなかった根っからのフリーターです。」

「全ての全集を捨て最後の『親鸞全集』も手放してしまったが、知識として身に付いた物は捨て去るわけにはいかんだとわかりました。」等々

穏やかな中にも意味深い一言一言を発せられました。

「だいぶ前に講演の依頼を頂いていたものだから、その日まで生きていくかわかりませんでした。もうあと3ヶ月になったのでたぶん大丈夫でしょう。伺います。」との約束を交わし歩いて帰られる88歳のお姿を見送りました。

“白昼夢のような 昼下がりのある日の出来ごとでした。”

2月4日

今期・次期・次々期理事懇談会

於：京都センチュリーホテル

森田将来構想検討委員長との4名で、今期・次期・次々期において主に継承していくべき事案と課題の評価について忌憚のない意見交換を行いました。

メンバーの増強と質の向上、切迫する財政問題、ワイズとYMCAのパートナーシップの問題、クリスチャニティーの問題、国際地域への関わり等、継続して取り上げていき、連携し対応していくことを確認しました。

2月8日

三浦克文さん奈良傳賞受賞祝賀会

於：アークホテル岡山

長年にわたり西日本区を支えてこられた実績をもって奈良傳賞を受賞された三浦さん、本当におめでとうございます。岡山クラブの皆様のご尽力により開催された祝賀会にはたくさんの方々が駆けつけられ、大盛会となりました。私が区の仕事に関わりだしてからずっとお世話になってきた…と言うより心の支えとして頼りにしている三浦さん、これからはずっと、私たちワイズの仲間と共にますますご活躍されることを心から祈念致しております。

(文責・河口書記)





2月15日 西日本区大会実行委員会

大会への申込みが開始され、各セクションのディテールも詰めの段階に入り、活発な意見が出され心地よい緊張感が高まってきた委員会でした。

新型コロナウイルス感染拡大のニュースが皆の頭をよぎる中いかなる事態であっても万全の準備を心掛けようとの強い決意を確認した時間でもありました。

2月15日 びわこ部評議会・“ワイズ起こし運動”推進会議

於：滋賀YMCA

今期の部・各クラブからの報告と部次期役員承認がなされました。新クラブ設立という大きな試みが無事成就されんことを願い、部をあげて協力することが確認されました。

今期、新クラブ設立や西日本区大会の準備にあたっては部内全クラブメンバーの協力で進められていること。これは今後の組織を論じる時に一石を投じる新たなムーブメントとなると思います。多様性を問う現在にあつて是非注目して頂き、成果を確認いただきたいと思います。

2月15日 田中アジア太平洋地域会長との懇談

於：京都ホテルオークラ

今期掲げている国際・地域の情報の共有と開示の問題を次期国際議員の大野勉ワイズを交えて語りました。又、第2回役員会で協議事項に上がった『レガシー基金』の扱い、国際への献金増額への対処に関し、忌憚のない意見を交わしました。詳細は次回役員会で協議案の提出と報告をさせていただきます。よりよい区と国際や地域との関わりを求め中であつて大変貴重な懇談でありました。

2月15日 京都エイブルクラブ30周年記念例会

於：京都ホテルオークラ



はじめに宇治市長と社会福祉協議会会長の祝辞が述べられました。日頃クラブが地域との関わりの中でいかに活動を展開してこられたかの歴史が物語られていました。

『宇宙アカデミー』代表の菊山紀彦氏の、“守ろう地球、めざそう宇宙”の講演は、素朴な疑問から深遠な宇宙の神秘にわたる興味深いお話で、科学の発展の必要性と人間の情感の大

切さや地球環境の保全の大切さも説いていただきました。

先斗町の舞子さんや芸者さんによる祝舞があり、祝宴が始まりました。バックステージでは、しっとりした雰囲気から一転、若きママさん達のブラスバンド演奏で晴れやかな交流があちこちで繰り広げられ、ワイズの醍醐味を満喫しました。





2月16日 年央会議 (MYM)

於：西日本区事務所

アジア太平洋地域の年央会議が初の試みとしてネット会議で行われました。理事、次期理事、地域IBC主任中井ワイズ、地域YIA主任岡野ワイズ、オブザーバーとして次期国際議員の大野勉ワイズの参加で行い、一つのパソコンを囲み、各区のメンバーと相互の議論が進められました。



主なポイントは、

1. 決算報告、今年度予算の承認がなされましたが、各区間の不平等、義務の不履行の問題をあげさせていただき、今後適正化へ向けての努力をお願いします。
2. オーデンセでのIYC参加者は東・西日本区から各4名ずつが予定されている。
3. 国際からのSDS補助金は西日本区にあつては高島クラブチャーター500米ドル、クラークアークラブチャーター500米ドルが予定されている。

※ レガシー基金の扱い、ASF献金の増額案への西日本区としての意見を申し上げました。次回役員会にて報告させていただきます。

各国間の通信回路の状態が不安定でなかなかスタートしませんでした。2時間30分で終了し、今後の利用の足掛かりとして有意義な会議でした。西日本区にあつても利用の拡大を検討していく必要を感じました。

2月22日 神戸ワイズメンズクラブ 90周年記念例会

神戸ワイズメネットクラブ 55周年記念例会 於：ANAクラウンプラザホテル神戸



西日本区で設立2番目という歴史を持つ神戸クラブの90年というワイズ活動の確かな歩みとYMCAとのゆるぎない協働の歴史を感じさせる時間でした。『平和への道』“長きにわたる友情と協働の成果”と題したメッセージをチェンマイYMCAのムアンジン・ナルバチャさんが報告されました。

メネットクラブ55年の活動の特異性と大切な歩みを知ったことは貴重な体験でした。

琴による祝奏と柏原六甲部長の乾杯の発声で祝宴が始まり懇親と情報交換の楽しくも実りある時間は過ぎていきました。

交わす会話の中で幾人かの方が余島キャンプ場のリーダー、OB・OGであることを誇り高く語られるのに聞き入りました。又今回国際議員に選ばれた大野勉ワイズの紹介があり、抱負を語ると共に皆様への協力をお願いされ、場内からは活躍いただくようにとの激励の多くの声があがりました。



3月は JWF 強調月間

個人・クラブ・部の様々な記念や行事の機会に献金協力を

JWF 管理委員会 委員長 西野陽一（高槻）

JWFは「ワイズ発展の重要プロジェクトおよび、緊急事態に対応するために活用される」（JWF 管理委員会規則第4条）ことになっていますが、今期は「西日本区新生ワイズ起こし運動」を推進するための資金として、300万円を支出することを決定しました。この資金が有効に活用され、ワイズ起こし運動がいっそう推進されることを期待しています。

今回は返済を前提としない初めての資金支出です。そのため、JWFは一時的に減額となっています。

支出分を補完するため、皆様のいっそうの献金をお願いします。個人・クラブ・部の様々な記念や行事の機会に献金していただけたら幸いです。献金は随時受け付けています。区の事務所または私までご連絡ください。



今月の聖句 2020年3月

ルカによる福音書 12章 22節

イエスは弟子たちに言われた。「だから、言うておく。命のことで何を食べようか、体のことで何を着ようかと思ひ悩むな。」

西日本区チャプレン 立野泰博（熊本ジェーンズ）

聖書の小窓「思ひ悩んだって」

東日本大震災日 3.11 がやってきます。この日がくると支援活動で出会った人たちを思い出します。

「思ひ悩んだって、何もかわらない。」被災地のおばあちゃんの言葉です。家も財産も全てなくしたおばあちゃんですが、そのことを思ひ悩んでもしかたがない。悩むくらいなら新しいことを始めなきゃと言っておられました。そのとき私たちの支援も変えなきゃと思ひました。

それまでは共に思ひ悩むことが支援だと考えていました。しかし本当の支援は、寄り添いながら新しい一歩を踏み出せるために背中をそっと押すことではないかと。思ひ悩むことに入り込むと、この一歩が出ないのです。思ひ悩みから抜け出す一歩を寄り添いつつ支えるのが支援です。イエスの生き方も同じでした。

思ひ悩まない方法は、神を求めることです。自分のことばかり考えているとそこから抜け出せません。しかし神を求めるとき、すべては与えられていることに気がつきます。

YMCA便り

日本 YMCA 同盟 ワイズメンズクラブ西日本区
担当主事 光永尚生（三島クラブ）

3月・弥生

三月弥生の季節ですが、いつもの春よりもずっと早く春が来ている感覚があります。御殿場では毎日富士山が見える季節でしたが、すそ野の雪もあつという間に増えたり減ったりを繰り返し、季節の変化を感じております。

2020年は、日本のYMCAが進めている中期計画最終の1年となります。日本YMCA同盟の神崎清一総主事が退任され、後任として、現横浜YMCA総主事の田口努さんが就任の予定です。新しい中期的な視野を持ち、日本のYMCAが進むべき方向性を改めて皆さんと共に考え、実行していく1年となる予定です、引き続き、YMCAとワイズメンズクラブのパートナーシップの原則を鑑み、社会に貢献できる働きを共に歩めれば幸いです。

今年も、「入りたくなるワイズ、支えたくなるYMCA」を標榜してまいります。いつもありがとうございます。

理事懇談会情報

共に語る会（理事懇談会）の開催

ワイズメンの活動が活発に行われるために西日本区全体の情報の共有と協働・協力が大切と考え、「共に語る機会」を持ちたいと思いました。今期具体的なアクションへと移行して頂く為に、期首に各部部長様の計らいで実現しました。

6月16日 京都部、7月15日 瀬戸山陰部、7月27日 中西部、8月3日 びわこ部、
8月24日 西中国部、9月11日 中部①（名古屋YMCA）、9月21日 九州部、
9月28日 六甲部、11月2日 中部②（長土堀青少年交流C）、12月7日 阪和部、
2月1・2日 西中国部〈みんなで語ろう会〉、2月29日 瀬戸山陰部〈将来検討委員会〉

新クラブ設立情報 <高島ワイズメンズクラブ>

去る2月29日（土）、奥琵琶湖マキノグランドパークホテルにて、高島ワイズメンズクラブの設立総会が開催され、すべての議案が承認され、12名のチャーターメンバーでスタートすることとなりました。

長浜ワイズメンズクラブの栗本ワイズが、初代会長に選出され、

「いざ出陣、高島クラブPR大作戦」のスローガンの下、5月23日（土）に開催されるチャーターナイト〈国際協会加盟認証状伝達式〉に向け、いよいよ本格的な準備がスタートいたしました。昨今の世状としましては、新型コロナウイルスにおける危機管理が、何より優先事項ではありますが、別紙案内のとおり「設立記念報告会」そして「チャーターナイト“国際協会加盟認証状伝達式”」を、粛々と開催させていただきたいと思っております。

別紙にて開催案内のチラシをお送りさせていただきますので、皆さん宜しくお願い致します。

4月25日(土)【設立記念報告会】

奥琵琶湖マキノグランドパークホテル 受付13時～ 開始13時30分

〒520-1812 高島市マキノ町西浜 763-2 <JRマキノ駅 送迎バス5分>

5月23日(土)【チャーターナイト(国際協会加盟認証状伝達式)】

今津サンブリッジホテル

〒520-1621 高島市今津町今津 1689-2 <JR近江今津駅送迎バス 10分>

皆さんのお越しをお待ちしています。びわこ部ワイズ起こし運動推進リーダー 松岡義隆(長浜)
詳細・参加申し込みにつきましては、後日周知させていただきます。

周年例会情報

*詳細については各クラブにお尋ねください。

熊本クラブ 70周年 (開催延期)	新型コロナ感染予防のため、開催を延期されました。(日程は未定)	
東広島クラブ 25周年	2020年4月26日(日)	ホテル ヴァンコーネル東広島
京都ウエストクラブ 40周年	2020年5月5日(火・祝)	国立京都国際会館



多くのワイズの皆さんの参加で完結します

—琵琶湖で開催する西日本区大会へのお誘い！—

区大会実行委員長 浅岡徹夫(近江八幡クラブ)

今年6月13日に開催する西日本区大会は登録の受付が、2月から開始されました。12日の前夜祭は琵琶湖汽船でクルージングを、13日は午前中に代議員会、メネットアワーが行われ、昼からは琵琶湖を臨む広大なびわ湖ホールを会場に、一般市民も参加する公開講座、引き続いて西日本区大会が粛々と開催されます。その日の夜には琵琶湖ホテルで懇親会が開催され、楽しい親睦の時を持ちます。翌14日朝に琵琶湖ホテルで聖日礼拝、その後に出発するエクスカーションは、滋賀県の名所を巡る3コースが用意されており、朝から1日楽しんで頂きます。

さて、今年の区大会の特徴は？今までとどこが違うのでしょうか？以下に少し紹介しましょう。

- 1 誰もが参加しやすい大会に！大会は1日で完結し日帰り参加も可能。大会のみ参加の場合は4000円、懇親会まで参加しても11000円～と参加しやすい登録費。(これまでの登録費は2万円前後)
- 2 大会を学ぶ機会と捉え、山折哲雄氏の記念講演は多くの一般市民に公開。ワイズの認知度向上も図る。部長や主任も学ぶ点の多い事例を報告する。
- 3 交流機会を充実し、琵琶湖の良さを知ってもらう。前夜祭のクルージング。琵琶湖ホテルの懇親会。エクスカーションは滋賀の名所を巡る3コース。
- 4 その他の特色として、業者を頼らず手作りの大会、懇親会でお酒を飲む人と飲まない人の登録費を区分(公平な負担)、低料金で最高級の会場活用(びわ湖ホール、琵琶湖ホテル)。

以上、多くの点でこれ迄と違った大会を目指しています。これは現在西日本区が取り組む“変革”と連動していると言えます。厳しい挑戦・試練もありますが、是非この大会を成功させて、これからの区大会の試金石になれば嬉しいです。皆様の積極的なご参加とご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

第23回 ワイズメンズクラブ国際協会 西日本区大会 by びわこ

こころ豊かに
風となれ ひかりとなれ

公開講演会
山折哲雄氏 (思想学者)
「日本人のこころと文化」

準備委員会
役員会
前夜祭
12日[金] 2020年 6月13日[土] 14日[日] エクスカーション

大会会場：びわ湖ホール
琵琶湖ホテル

ホストクラブ
近江八幡クラブ、彦根クラブ、彦根シャトークラブ、
長浜クラブ、草津クラブ、滋賀蒲生野クラブ



ワイズメンズクラブ国際協会
第23回東日本区大会
2020年6月6日(土)
会場 ホテル日航ノースランド帯広 (北海道十勝の国★帯広市西2条南13丁目)
■ホストクラブ：十勝クラブ ■協力クラブ：北海道部各クラブ

理事事務局から

各クラブ、各部などで西日本区内に広く周知したい情報等があれば、書記および理事事務局長までお知らせください。

書記 河口 裕亮 e-mail: hiroaki@hikonnnect.co.jp
理事事務局長 林 宏一 e-mail: confiture.de.roses@ray.ocn.ne.jp